

**平成26年度
北海道福祉のまちづくり賞
受賞事例集**

北海道保健福祉部福祉局地域福祉課



平成26年度北海道福祉のまちづくりコンクール（公共的施設部門）
北海道福祉のまちづくり賞

社会医療法人 札幌清田病院



地域の医療機関と連携する、地域の中核病院

病院の建て替えに伴い、職員の意見を積極的に取り入れて設計し、職員の働きやすさと患者への迅速なサービス提供を両立している。また、建物全体について、北海道福祉のまちづくり条例に基づく整備基準を満たしつつ空間にゆとりを持たせた作りになることで、障がい者・高齢者の方にも利用しやすい施設となっている。

地域の診療所からの依頼を受けて検査・診断・治療・入院に対応するだけでなく、地域住民を対象として健康をテーマにしたセミナーやヘルシークッキング教室を開催するなど、地域に密着した運営を行っている点が評価された。



▲ 待合ホール



▲ 食堂洗面台



▲ 病室内トイレ

受賞者の声

栄誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。病院を利用される全ての方々が安心して過ごせる建物を目指しました。今後も、地域の病院として信頼いただけるよう努めてまいります。

所有者：社会医療法人 札幌清田病院
設計者：株式会社 サン設計事務所
所在地：札幌市清田区真栄1条1丁目1番1号

東川小学校・東川町地域交流センター



環境に配慮しつつ地域の魅力を生かした夢のある教育環境

東川町立東川小学校の移転改築に伴い、学識経験者や町民等による検討委員会の意見を設計に反映させ、環境に配慮し安全で快適な学校生活を送ることが出来るよう、平屋で自然光を十分に取入れ、自然通風、外断熱などランニングコストを抑える工夫がされている。また、体育館は一般開放にも使えるよう十分な広さを確保するとともに、地域交流センターを併設し、子どもと地域の住民が出会い、集えるコミュニティスペースを確保している。

建物の壁、床だけでなく様々な家具・建具にも地元の木材をふんだんに使用し、地域に配慮している点が評価された。



▲地元の木材をふんだんに使用



▲セミオープン of 開放的な教室



▲児童玄関のスロープ

受賞者の声

名誉ある北海道福祉のまちづくり賞受賞に深く感謝申し上げます。児童をはじめ高齢者、障がい者の方も利用し易い施設を第一に考えた複合大規模施設です。福祉の面を取り込んだ日本一の教育を目指す所存でございます。

所有者：東川町

設計者：ブंक・中原・柴滝・アイエイ特定建築設計共同企業体

所在地：上川郡東川町西4号北8番地

アドヴィックス常呂カーリングホール



国際大会開催規格に準拠した国内最大級のカーリング専用の屋内施設

1年を通して利用が可能で、平日は午後10時まで開館、仕事帰りにカーリングを楽しむこともできる。車いす利用者もカーリングを楽しめるよう、高さが低い受付カウンターを始め、多目的トイレ・競技場へのスロープ・専用の観覧席を設けるなどの配慮がなされており、チェアカーリング競技も多数行われている。

カーリング競技場としての機能を高いレベルで実現するだけでなく、学校の授業や社会人の研修などにも利用でき、車いす利用者にもカーリングを楽しむ機会を提供するなど、地域に貢献している点が評価された。



▲競技場の様子



▲車いす利用者用観覧席



▲チェアカーリングを楽しむ

受賞者の声

この度の受賞、大変光栄に存じます。当施設では、車イスカーリングの大会や体験教室を行っております。今後も障がい者や高齢者等の方が、安心して、ご利用いただける施設となるよう運営してまいります。

所有者：北見市

設計者：山下設計・清和設計事務所特定委託業務共同企業体

所在地：北見市常呂町字土佐2番地2

平成26年度北海道福祉のまちづくりコンクール（公共的施設部門）
北海道福祉のまちづくり賞

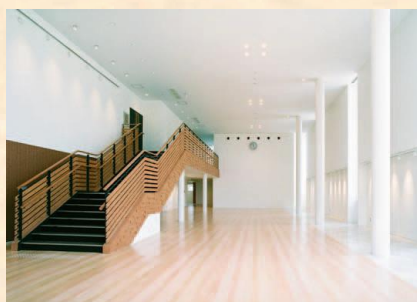
美幌町民会館第1ホール「びほーる」



あらゆる用途に対応できる、地域に密着した文化ホール

演劇・コンサート・講演会など多様な用途に対応できるだけでなく、町民が利用できるギャラリーも備えた、地域の芸術・文化の拠点施設。高齢者が利用しやすい施設を目指して設計され、美幌産の木材が身近に感じられるよう配慮するとともに、町民に使ってもらおうという工夫が随所に見られる。全館バリアフリー対応とし、案内サインの点字化、車いす利用者のための観覧席や防音ガラス張りの親子席、3箇所の多目的トイレも備える。

あらゆる用途に対応でき、障がい者や高齢者にも利用しやすい地域密着の文化施設として総合的に評価された。



▲美幌産の木材をふんだんに使用



▲車いす利用者用観覧席



▲多目的トイレ

受賞者の声

町民待望の文化ホール「びほーる」が完成して2年。人にも地球にも優しく、ホール環境を充実させた施設は、町民多数の御利用をいただいています。このたびの受賞は大変喜ばしく、更に親しみ易いホールを目指します。

所有者：美幌町

設計者：株式会社 創建社

所在地：網走郡美幌町字東2条北4丁目9番地

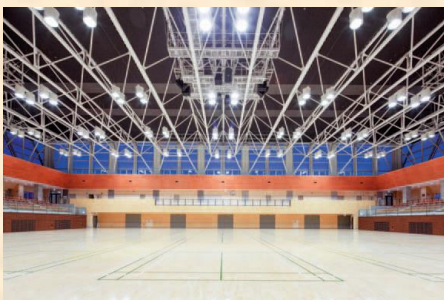
伊達市総合体育館 あかつき



障がい者・高齢者への配慮が随所にみられ、地域に貢献する体育施設

設計の段階から地域の障がい者が参画し、建物全体に障がい者・高齢者への配慮が反映されている。市の災害時避難施設でもあり、避難生活空間として吸音性が重視されている。車いす利用者のために多目的トイレを多数設置、専用の観覧スペース、更衣室、シャワールームを設けるだけでなく、カラーユニバーサルデザインの手法を用いて色弱者にも配慮している。

体育施設としてだけでなく災害時避難施設としても幅広い配慮がなされており、障がい者・高齢者にも使いやすいだけでなく、地域に貢献する施設として総合的に評価された。



▲メインアリーナ



▲車いす利用者用シャワー



▲色弱者に配慮したサイン

受賞者の声

この度の受賞を大変光栄に存じます。伊達市は、市民の健康増進、災害に強いまちづくりの一環として体育館の建設を行いました。これからは更に、どなたでも安心して使っていただける施設運営を進めて参りたいと思います。

所有者：伊達市

設計者：山下設計・菅設計企画

所在地：伊達市松ヶ枝町34番地1

撮影者：酒井 広司